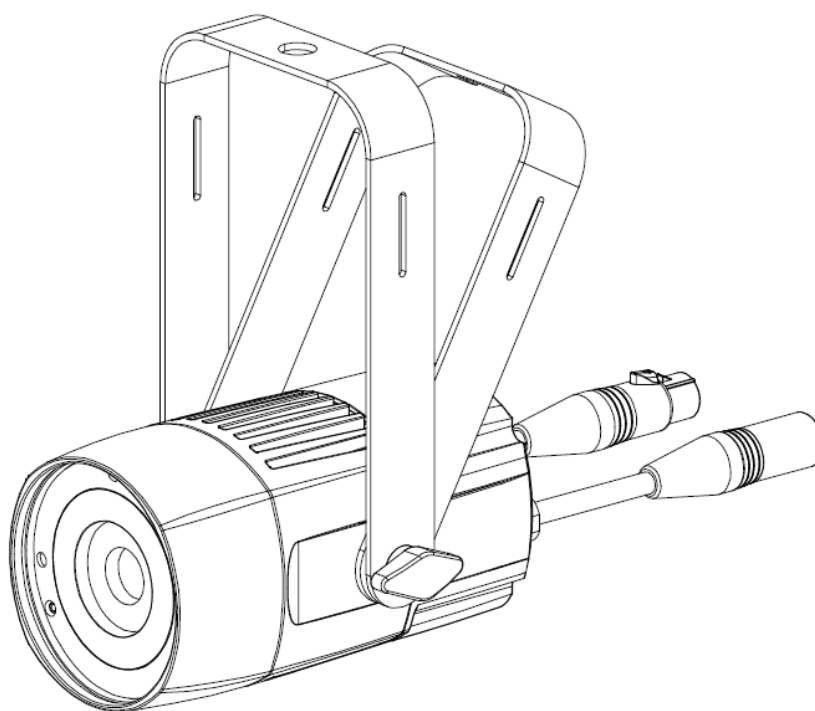




SABER SPOT DTW

取扱説明書

V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
基本操作	5
オペレーションモード	11
UC IR コントロール(別売)	12
DMX チャート	13
技術資料	15
測光グラフ	エラー! ブックマークが定義されていません。
ディマーカーブ	15
寸法	16
メンテナンス	17
故障かな?と思ったら	17

はじめに

この度は AMERICAN DJ SABER SPOT DTW をご購入いただき、誠にありがとうございます。
SABER SPOT DTW は、17W のウォームホワイト&アンバー LED を搭載した LED ピンスポットです。
本製品の性能を最大限に発揮させ、安全かつ末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この
取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- DMX -512 対応 (1/2/4 チャンネル)
- ディマーモード、ショーモード、DMX モードに対応
- 5 種類のディマーカーブ搭載
- UC-IR、Airstream IR リモートコントローラ対応 (別売)

製品仕様

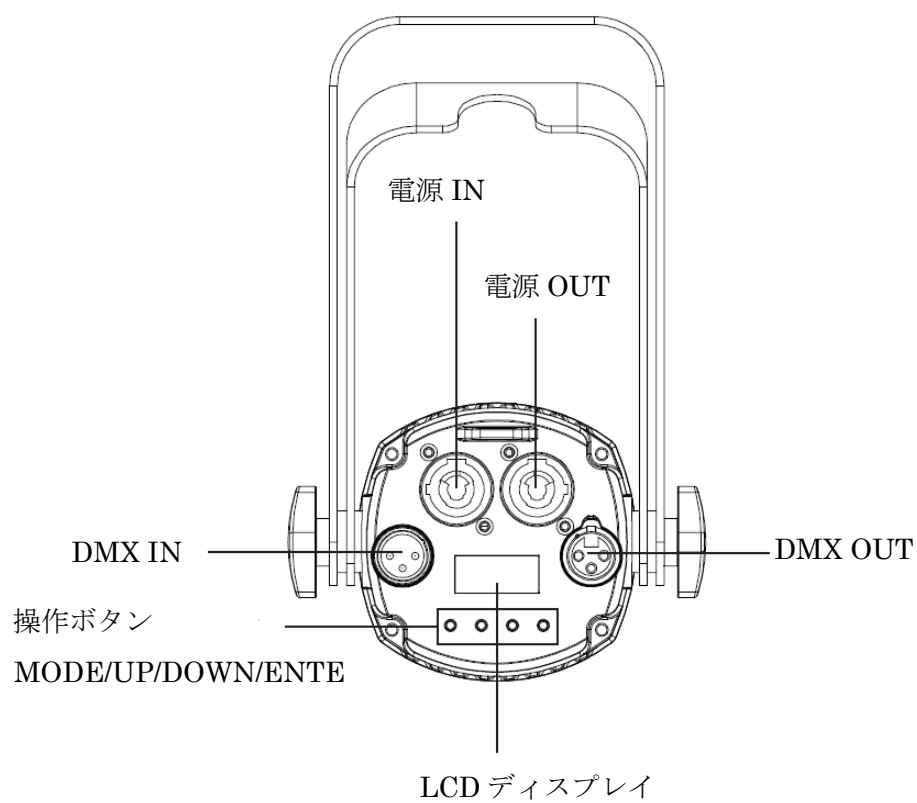
モデル	SABER SPOT DTW
LED	1 x 17W ウォームホワイト&アンバー LED
DMX チャンネル	3 チャンネルモード (1/2/4)
消費電力	24W
電圧	AC100V、50/60Hz
重量	1.2 Kg
寸法	幅 170mm×奥行 135mm×高さ 215mm

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。
17. 付属の電源ケーブルは、専用の電源ケーブルです。本製品をご使用の際は必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

各部の名称



基本操作

設定は「MENU」ボタンを押して設定内容を表示し、「ENTER」ボタンを押して確定します。「MENU」ボタンを 3 秒以上長押しすることで確定した内容を保存し、メニューに戻ります。30 秒以上何も操作しなかった場合、画面はロックされます。「MENU」ボタンを 3 秒以上長押しすることで、ロックは解除されます。

電源投入時のメッセージ		Software Update Please Wait... ADJ SOFTWAREV1.0.1A	
	MENU 表示	値	説明
1	DMX MODE ADDR: 001	001 – 512	DMX 開始アドレス
2	CHANNEL 4CH	1/2/4	DMX チャンネル
3	Slave	SLAVE	マスター/スレーブ設定
4	LOOK Store01	01 – 13	ショーの選択
5	Reset ? NO	YES/NO	設定を工場出荷時に戻す
6	Manual	Manual Dimmer W000 – 255 S000 – 255	W: 明度 S: ストロボ周期
7	DimCurve Standard	Standard、Stage、TV、 Architec、Theatre	ディマーカーブの種類を 選択
8	NO DMX Hold	Blackout、Hold、LOOK	DMX 信号が途切れた時に、 どのモードで動作させるかを 選択
9	Unit Temp	C/F	温度単位
10	Temp Val	xxx	灯体温度
11	AUTOLOCK	OFF/ON	ディスプレイ画面ロック
12	IR Active	OFF/ON	IR リモートコントローラ設定
13	Flip Display	OFF/ON	画面反転

【DMX Address】:

DMX アドレス設定

1. ディスプレイに DMX MODE と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在設定されているアドレスが表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押し設定するアドレスを表示します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Channel Mode】:

DMX チャンネル設定

1. ディスプレイに CHANNEL と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 現在のアドレスが表示され、点滅します。「UP」「DOWN」ボタンを押し DMX チャンネルを選択します。「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Slave Mode】:

マスター・スレーブモードを設定します。

1. ディスプレイに SLAVE が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Master、Slave が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するモードを選択します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Show Mode】:

ショーモード 0-13(プリセットプログラム)を選択します。

1. ディスプレイに LOOK が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. Show 0-13 が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、設定するショー・プログラムを選択します。
3. 0 はランダムモードです。
4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Reset】:

設定を工場出荷時の状態に戻します。

1. ディスプレイに RESET と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. NO/YES が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンを使って、YES を選択します。
3. 「ENTER」を押して灯体の設定を工場出荷時の状態に戻します。

【Manual】:

各 LED の輝度とストロボ周期を設定します。

1. ディスプレイに MANUAL と表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」ボタンを押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使って、ストロボ周期 S:xxx を選択し、「ENTER」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使って、W:xxx を選択し、「ENTER」ボタンを押します。
4. 「UP」「DOWN」ボタンを使って、明度を選択し、「ENTER」ボタンを押します。

【Dimmer Curve】:

ディマーカーブの設定

1. ディスプレイに DimCurve が表示されるまで、「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
5 種類のディマーカーブを選択できます。
Standard、Stage、TV、Architec、Theatre
2. 「UP」「DOWN」ボタンを押してディマーカーブを選択します。
3. 「ENTER」ボタンを押して確定します。

【Last State】:

DMX 信号が途切れた時に、どのモードで動作させるかを選択します。また、電源投入時の動作モードもここで選択します。

1. ディスプレイに NO DMX と表示されるまで、「MENU」ボタンを押します。
 2. Look、Blackout、Hold のいずれかが Last State の下に表示されます。
 3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して動作モードを選択します。
 4. 「ENTER」ボタンを押して確定します。
- Look: マスター・スレーブ モードになり、プリセットされたショーで動作します。
 - Blackout: スタンバイモードに自動的に変わります。
 - Hold: DMX 信号が切れる直前の状態で動作します。

【Unit Temp】:

温度の単位を設定します。

1. ディスプレイに Unit Temp と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して C/F を表示します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使って C/F を選択します。
4. 「ENTER」を押して確定します。

【Temp Val】:

灯体の温度を表示します。

1. ディスプレイに Temp Val と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して灯体の温度を表示します。

【AUTOLOCK】:

10 秒以上画面操作がなかった場合、画面をロックします。

1. ディスプレイに AUTOLOCK と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して ON/OFF を表示します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使って ON を選択すると画面をロック、OFF を選択するとロックしません。
4. 「ENTER」を押して確定します。

【IR Active】:

IR リモコンを有効にします。

1. ディスプレイに IR Active と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して ON/OFF を表示します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使って ON を選択すると IR リモコンが有効、OFF を選択すると無効になります。
4. 「ENTER」を押して確定します。

【Flip Display】:

ディスプレイ表示を 180 度反転します。

1. ディスプレイに Flip Display と表示されるまで「MENU」ボタンを押します。
2. 「ENTER」を押して ON/OFF を表示します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使って ON を選択するとディスプレイを 180 度反転、OFF を選択すると反転しません。
4. 「ENTER」を押して確定します。

オペレーションモード

SABER SPOT DTW では以下のモードが選択できます。

- マスター/スレーブモード** : 接続した複数の灯体を同期させます。
- DMX コントロールモード** : DMX コントローラーを接続して、任意の設定で制御します。
- UC IR コントロールモード** : 別売のコントローラーUC IR を接続して、遠隔操作を行います。

ショーモード

1. ディスプレイに LOOK が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを押してショーを選択し、「ENTER」ボタンを押します。

マスター/スレイブモード

灯体を 16 台まで接続し、コントローラーを使用しないで同期させることができます。1 台をマスターにセットして、プログラムを選択、他をスレーブにセットしてマスターと同期させます。

マスター機の設定

1. ディスプレイに Slave が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して Master を選択し、「ENTER」ボタンを押します。
3. マスターで実行するプログラムモードを選択します。

スレーブ機の設定

1. ディスプレイに SLAVE が表示されるまで「MENU」ボタンを押し、「ENTER」を押します。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを押して SLAVE を選択し、「ENTER」ボタンを押します。

UC IR コントロール(別売)

UC IR を使用して下記表の機能をリモート制御することができます。制御できる距離は最大 9m です。

本機は Airstream IR に対応しています。IR トランスミッター (別売) を iPhone/iPad に接続して使用します。

1. App Store から「AIRSTREAM IR」をダウンロードします。
2. IR トランスミッターを iPhone/iPad のヘッドホン端子に接続し、ボリュームを最大にします。

下のコントロール画面 (ページ 1) により制御します。制御できる距離は最大 4.6m です。



UC IR/Airstream IR 共通。ボタン機能対応表

ボタンの名称	機能
STAND BY	ブラックアウト (消灯)
FULL ON	ボタンを押し続ける: 全灯 → ボタンを離す: 通常の明るさに戻る
FADE/GOBO	GOBO モードを選択。一度押すとゴボホイールが選択。1-9 ボタンを使用してゴボを選択。
“DIMMER +”/”DIMMER -”	カラーモードのとき、LED の明るさを調整
STROBE	長押ししてストロボモード有効。
COLOR	カラーホイールを調整。1-9 ボタンを使用してカラーを選択。カラーモードのとき“DIMMER +”/”DIMMER -”によって出力を調整
SOUND ON/OFF	サウンドアクティブ ON/OFF
SHOW	ショーモード有効。1-4 ボタンを使用してショーを選択

DMX チャート

1 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	ウォームホワイト(0%– 100%)

2 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	ウォームホワイト(0%– 100%)
2		シャッター/ストロボ
	0 – 31	LED オフ
	32 – 63	LED オン
	64 – 95	ストロボ(遅い–速い)
	96 – 127	LED オン
	128 – 159	パルス・ストロボ(遅い–速い)
	160 – 191	LED オン
	192 – 223	ランダム・ストロボ(遅い–速い)
	224 – 255	LED オン

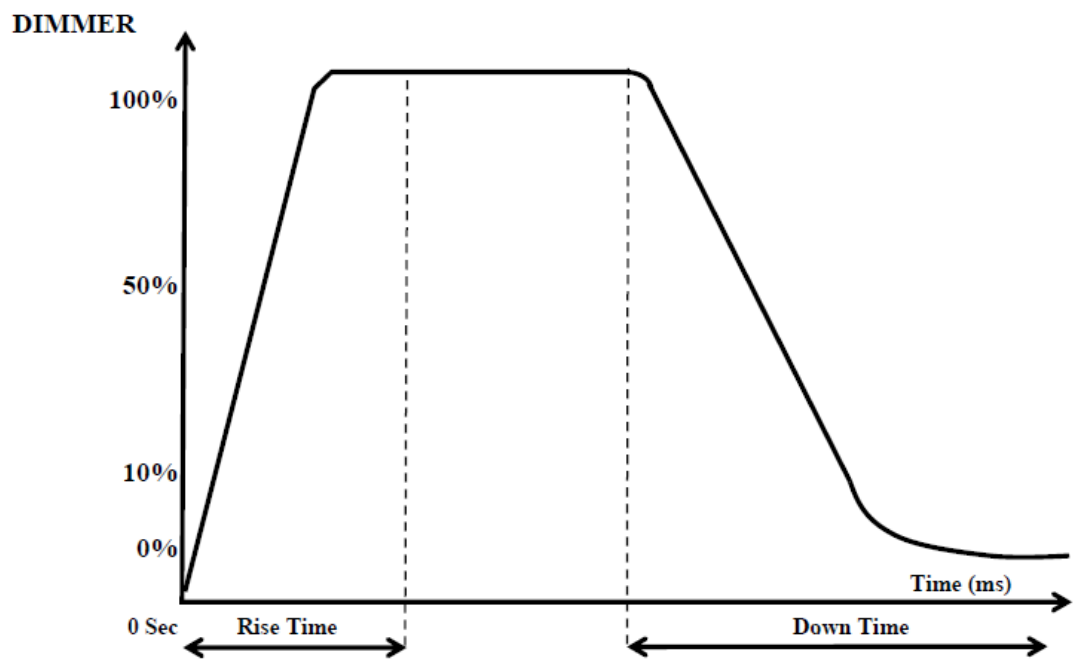
4 チャンネルモード

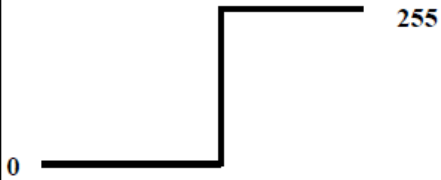
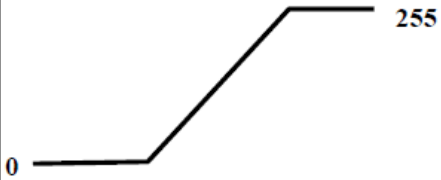
チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	ウォームホワイト(0%– 100%)
2	0 – 255	ウォームホワイト詳細(0%– 100%)
3		シャッター/ストロボ
	0 – 31	LED オフ
	32 – 63	LED オン
	64 – 95	ストロボ(遅い–速い)
	96 – 127	LED オン
	128 – 159	パルス・ストロボ(遅い–速い)
	160 – 191	LED オン
	192 – 223	ランダム・ストロボ(遅い–速い)

	224 – 255	LED オン
4		ディマーカーブ
	0 – 20	STANDARD
	21 – 40	STAGE
	41 – 60	TV
	61 – 80	ARCHITECTUAL
	81 – 100	THEATRE
	101 – 255	DEFAULT

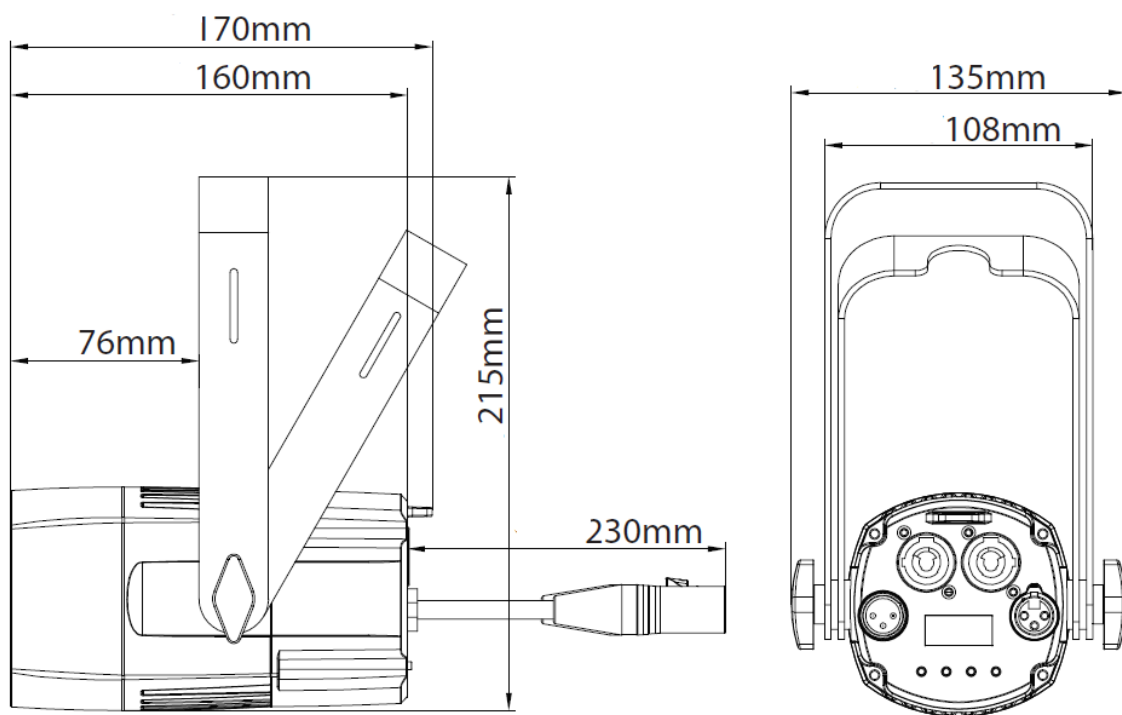
技術資料

ディマーカーブ



Dimming Curve Ramp Effect	0 sec Fade Time		1 sec Fade Time	
		255		255
	0		0	
	Rise Time (ms)	Down Time (ms)	Rise Time (ms)	Down Time (ms)
Standard (default)	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280
Stage 2	0	1100	0	1660

寸法



メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
 2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
 3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。
- ※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	• 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	• レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	• 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	• マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

